

平成 27 年 8 月発行

木童 東京ショールーム

open 月～金 10:00-18:00 土 11:00-17:00
close 日・祝(事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ 1F
TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126
URL:http://www.kodoh.co.jp

木童 神戸事務所 兵庫県神戸市北区大沢町藤 437
TEL:078-954-0072 FAX:078-954-0257
E-mail:muku@kodoh.co.jp

★ハーフユニットバスってご存知ですか？

大手住宅設備会社のショールームに行くとユニットバスがズラ～と並んでいます。このお風呂いいな～と思って値段を見ると 100 万円越え！もちろん安い物も展示してありますが、並べられるとやはりお高い物に目が行きます。



それではと、タイルを貼って脚のついた浴槽をおいてと在来の浴室を考えると、色々な夢を詰め込んでしまうのでやはりかなりの金額になってしまったりします。

そこで木童は予算調整の一案として提案させて貰っているのが、ハーフユニットバスです。

床と浴槽がユニットバスと同じように一体化しているため、掃除が楽にできます。壁と天井は在来で作り上げるため、無垢の木などの素材も選択出来、思っていたより安価で雰囲気や個性を醸し出せる仕上げを選ぶことができます。左上の施工例は樺材です。正面右に白太の入っている材が混じっていますので、手入れに気を付けないといけません。設計事務所兼ご自宅なので、使用後はしっかりと乾燥させているそうです。



他の二枚は、北前ヒバの節有材です。どちらも木童の超・撥水クリアーを塗装していますが、特に右上の物件は垂木にもその上の化粧野地である合板にも塗装しています。なかなか、大胆な仕上げで完成見学会の際は、ちょっと驚いてしまいましたが、この建築家さんはこのような仕上げをそこそこの棟数経験されているので、大丈夫と確信されているとの事です。

以前から木童通信を読んでいただいている方にはおなじみですが、木童が北前ヒバを薦めている理由は桧や樺材に比べて白太が薄く壁天井に張る材を防腐防カビ性能の期待できる赤太材で出せるからです。また、ハーフユニットバスは定価で50数万円ほど、壁天井を9,000円/㎡の北前ヒバで仕上げれば予算を大きく押し上げません。カビ発生の心配をされるかもしれませんが先述したように抗菌物質を多く含む北前ヒバの壁天井材に木童の超・撥水を塗装し、換気をして1日に一回しっかりと乾燥させれば問題は起こりにくいと思います。

※ハーフユニットバス発売メーカーは TOTO・日比野化学工業

★上棟時の雨対策

雨に降られ、上棟したばかりの無垢材の構造体と合板が濡れシミになった現場がありました。木童のかかわる物件では、完成後も柱や梁が見える物件が多々あり、合板も見せる様の物を使用していたため、シミになったものの交換が発生しました。もったいないですね、そこでご提案があります。

一度2×4住宅の構造体を納材したことがあります。杉を絡めて納材したのですが、2×4の材他を用意してくれと建設会社に指示された品目の中に撥水剤がありました。2×4の建て方では、撥水剤を構造体等に塗布するそうです。数日、構造体がむき出しのため、特に面で持たず構造用合板が濡れると問題なのだと言われました。木童の係わる建築は在来軸組がほとんどなのですが、真壁に近い柱、梁が見える建物が多いため、雨染みが問題になることが多々あります。確かにひと手間ではありますが木童の超・撥水は噴霧もローラー塗装も出来、乾燥時間は3時間ほどですので施主に相談して予算に組み込むのはいかがでしょうか。こんなことを提案するとサービスしろとか誰が塗るんだと言われそうですが、転ばぬ先の杖と考えて部分的にでも塗付してみてもいいかもしれません。(超・撥水クリアーは濡れ色にもなりません)

★家づくり現場れば① 設計：森ヒロシ建築設計所 施工：渡建設

木童が参加しているKINOIESEVENの建築家である森さんの設計したK邸が完成しました。今回は、ローコスト住宅ということもあり、木童が工期短縮のために使用する断熱パネルを、採用していただきました。なぜ、断熱パネルを使用するとローコスト住宅として成立するかと云うと職人数の多い上棟時に断熱材充填、外周部の合板施工が出来、通常4か月かかる木工事が半分の2か月ぐらいで終わることになり、トータルの大工手間が半分くらいなるからです。また、資材費は少し上がりますが工期が短くなることで諸々の経費も下がります。設計段階から参加したK邸には木童からは、構造材・断熱パネル・プレカット・床材・階段・建具を納品いたしました。構造材は、宮崎の球磨桧に赤オビ杉、床材はいつもは徳島産の杉厚板材を使うのですが今回は構造材と同じくオビ杉の厚板で製造して一台のトラックで運び入れることにしたことにより輸送料を大きく減額しました。また現場での大工さんの手間を減らすために、階段もからパネルをプレカットしたものを納材しました。このからパネルは水にも強く加工性が良



いため、洗面台の天板や造り付けの棚板にも使っています。まだまだ突き詰める部分はあるでしょうが、木童の木材、漆喰などの良い素材を使った低コスト住宅のお手伝い出来るよう精進してゆきます。

★家づくり現場レポート② 設計：ROUND ARCH

見た目スッキリで美しく且つ機能的デザイン空間を得意とした ROUND ARCH さん。今回のY邸も建具や壁、全体に白を基調とした落ち着いた空間で、床もそれに合わせてイタヤカエデを採用頂きました。構造材は宮崎県産オビ赤杉、化粧材として見える構造材は少ないですが、家の中央に位置する8寸角の大黒柱を現しとして家のシンボルとしています。その他、枠材類は熊本県産の小国杉、階段はからパネル、天井には桧の化粧合板などなど・・・実は見た目のスタイリッシュさとは逆に木材の使用料は結構多いんです。これだけ色々な木を使いながらもスッキリ見せることができる。設計デザインの重要性が良くわかる物件でした。



KODOH NEWS

企画展のご案内 [木童オペラシティショールーム内]

- 第194回企画展 8/10(月)～22(土) KINOIESEVEN
森ヒロシ建築設計所/森博
建築家とつくるシンプルな「木の家」展
- 第195回企画展 8/24(月)～29(土) NPO 法人木の家だいきの会主催
アーキネットデザイン/市川均
- 第196回企画展 8/31(月)～9/12(土) KINOIESEVEN
半田雅俊建築設計事務所 半田雅俊
- 第197回企画展 9/14(月)～26(土) NPO 法人木の家だいきの会主催b
アトリエヌック/荒井聡・勝見紀子
- 第198回企画展 9/28(月)～10/10(土) KINOIESEVEN
アトリエフルカワ 古川泰司

※木童通信を HP よりダウンロード出来ます。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。